

参加申込人数が定員に達しましたので、申込み受付を終了とさせていただきます。

日本学術会議主催公開講演会

身体・性差・ジェンダー

生物学とジェンダー学の対話

日時 平成18年7月8日(土)12:30~17:30
会場 日本学術会議講堂(定員250名・参加費無料)
主催 日本学術会議
後援 東北大学 21世紀COE「男女共同参画社会の法と政策」、お茶の水女子大学 21世紀COE「ジェンダー学のフロンティア」、東京大学男女共同参画室、名古屋大学男女共同参画室、理化学研究所脳科学総合研究センター、女性科学研究者の環境改善に関する懇談会(JAICOWS)、男女共同参画学協会連絡会、大学等の男女共同参画推進ネットワーク、ジェンダー関連学協会連絡協議会、ジェンダー法学会、ジェンダー史学会、日本女性学会、国際ジェンダー学会、日本スポーツとジェンダー学会
協力 (独)メディア教育開発センター
SCS(衛星通信を利用した大学間ネットワーク)を利用し配信します

プログラム

12:30~ 開会・メッセージ

黒川 清(日本学術会議会長)

猪口 邦子(内閣府特命担当大臣(少子化・男女共同参画)、日本学術会議会員)

江原由美子(首都大学東京都市教養学部教授、日本学術会議会員、学術とジェンダー委員会委員長)

<総司会> 後藤 俊夫(中部大学学監、日本学術会議会員、学術とジェンダー委員会副委員長)

<コーディネータ> 大沢 真理(東京大学社会科学研究所教授、日本学術会議会員)

12:50~ 講演

原 ひろ子(城西国際大学大学院人文科学研究科客員教授、日本学術会議連携会員)

「男女共同参画社会の実現と学術の役割」

上野千鶴子(東京大学大学院人文社会系研究科教授、日本学術会議会員)

「ジェンダー概念の意義と効果」

束村 博子(名古屋大学大学院生命農学研究科助教授、日本学術会議特任連携会員)

「女と男はどう違う? - 生物学視点から - 」

大内 尉義(東京大学大学院医学系研究科教授、日本学術会議連携会員)

「性差医療の可能性」

井谷 恵子(京都教育大学教育学部教授、日本学術会議特任連携会員)

「ジェンダー研究からみた体育・スポーツの可能性と課題」

15:05~ 質疑・討論

<ディスカッサント>

五十嵐 隆(東京大学大学院医学系研究科教授、日本学術会議会員)

加賀谷淳子(日本女子体育大学客員教授、日本学術会議会員)

黒田 公美(理化学研究所脳科学総合研究センター基礎科学特別研究員)

竹村 和子(お茶の水女子大学大学院人間文化研究科教授、日本学術会議連携会員)

長谷川真理子(総合研究大学院大学教授、日本学術会議連携会員)

松田 昌子(山口大学医学部教授)

17:30~ 閉会挨拶

辻村みよ子(東北大学大学院法学研究科教授、日本学術会議会員、男女共同参画分科会委員長)

(プログラムは一部変更になる場合があります。)

申込方法 はがき、FAX または E-mail にて必要事項をご記入の上、公開講演会担当宛にお申し込みください。

必要事項 / 氏名(ふりがな)・年齢・職業・連絡先電話番号・E-mail アドレス

* 定員(250名)となり次第、締め切りとさせていただきます。

なお、定員に達しない場合は、当日も受付を行いますので、直接事務局へお問い合わせください。
開催日までに定員に達した場合、受付に漏れた方へのみ、ご連絡を申し上げます。

お問い合わせ先:

日本学術会議事務局企画課公開講演会担当

〒106-8555 東京都港区六本木 7-22-34

TEL:03-3403-1906 FAX:03-3403-6224

E-mail: info@scj.go.jp

URL: <http://www.scj.go.jp>

身体・性差・ジェンダー

—生物学とジェンダー学の対話—

■日時／平成 18 年 7 月 8 日 (土) 12:30-17:30
 ■場所／日本学術会議講堂 (定員 250 名・参加費無料)

- 主催／日本学術会議
 □後援／東北大学 21 世紀 COE「男女共同参画社会の法と政策」、お茶の水女子大学 21 世紀 COE「ジェンダー研究のフロンティア」、東京大学男女共同参画室、名古屋大学男女共同参画室、理化学研究所脳科学総合研究センター、女性科学研究者の環境改善に関する懇談会 (JAICOWS)、男女共同参画学協会連絡会、大学等の男女共同参画推進ネットワーク、ジェンダー関連学協会連絡協議会、ジェンダー法学会、ジェンダー史学会、日本女性学会、国際ジェンダー学会、日本スポーツとジェンダー学会
 □協力／(独)メディア教育開発センター
 SCS (衛星通信を利用した大学間ネットワーク) を利用し配信します。

プログラム

12:30- 開会・メッセージ

黒川 清 (日本学術会議会長)
 猪口 邦子 (内閣府特命担当大臣 [少子化・男女共同参画]、日本学術会議会員)
 江原由美子 (首都大学東京都市教養学部教授、日本学術会議会員、学術とジェンダー委員会委員長)
 <総合司会> 後藤 俊夫 (中部大学学監、日本学術会議会員、学術とジェンダー委員会副委員長)
 <コーディネータ> 大沢 真理 (東京大学社会科学研究所教授、日本学術会議会員)

12:50- 講演

原 ひろ子 (城西国際大学大学院人文科学研究科客員教授、日本学術会議連携会員)
 「男女共同参画社会の実現と学術の役割」
 上野千鶴子 (東京大学大学院人文社会系研究科教授、日本学術会議会員)
 「ジェンダー概念の意義と効果」
 東村 博子 (名古屋大学大学院生命農学研究科助教授、日本学術会議特任連携会員)
 「女と男はどう違う?—生物学的視点から—」
 大内 尉義 (東京大学大学院医学系研究科教授、日本学術会議連携会員)
 「性差医療の可能性」
 井谷 恵子 (京都教育大学教育学部教授、日本学術会議特任連携会員)
 「ジェンダー研究からみた体育・スポーツの可能性と課題」

15:05- 質疑・討論

<ディスカッサント>
 五十嵐 隆 (東京大学大学院医学系研究科教授、日本学術会議会員)
 加賀谷 淳子 (日本女子体育大学客員教授、日本学術会議会員)
 黒田 公美 (理化学研究所脳科学総合研究センター基礎科学特別研究員)
 竹村 和子 (お茶の水女子大学大学院人間文化研究科教授、日本学術会議連携会員)
 長谷川真理子 (総合研究大学院大学教授、日本学術会議連携会員)
 松田 昌子 (山口大学医学部教授)

17:30- 閉会挨拶

辻村みよ子 (東北大学大学院法学研究科教授、日本学術会議会員、科学者委員会男女共同参画分科会委員長)
 (プログラムは一部変更になる場合があります。)

申込方法

はがき、FAX または E-mail にて必要事項をご記入の上、公開講演会担当宛にお申し込みください。

■必要事項／氏名 (ふりがな)・年齢・職業・連絡先電話番号・E-mail アドレス

*定員 (250 名) となり次第、締め切りとさせていただきます。
 なお、定員に達しない場合は、当日も受付を行いますので、直接事務局へお問い合わせください。
 開催日までに定員に達した場合、受付に漏れた方のみ、ご連絡を差し上げます。



お問い合わせ先：
 日本学術会議事務局企画課公開講演会担当
 〒106-8555 東京都港区六本木 7-22-34
 TEL: 03-3403-1906 FAX: 03-3403-6224
 E-mail: info@scj.go.jp
 URL: http://www.scj.go.jp

